

科目名	単位 (時間数)	時期	実習施設 (実習場所)	
助産学実習Ⅲ 産褥・新生児期	2 (90)	7-12 月	①京都医療センター、他 (産褥ケア) ②京都医療センター、他 (継続ケース乳児1か月健診) ③京都医療センター (NICU)	
科目目標	産褥期・新生児期の助産診断と褥婦及び新生児へのケアが実践できる能力を養うことが出来る。 NICUの機能について理解し、ハイリスク新生児とその親へのケアが実践できる能力を養うことが出来る。			
内 容		時間数	実習場所	指導者
1. 褥婦の健康診査 2. 保健指導 (育児指導、授乳指導、家族計画、沐浴指導) 3. 新生児の健康診査 4. 乳児一か月健康診査 *本実習は受胎調節実地指導員認定のための講習を含む。		60 時間	①産褥ケア (継続ケース含む)	分娩実習施設 看護師長 実習指導者 教員
		6 時間	②継続ケース 乳児1か月健診 (小児科外来)	外来看護師長 副看護師長 実習指導者 教員
5. ハイリスク新生児の観察とケア (NICU)		3 日間 24 時間	③京都医療センター (NICU)	NICU 看護師長 副看護師長 実習指導者 教員
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・履修規程第5条、第6条に定めるとおりとする。 ①：実習評価表 (90点) ②：助産学実習Ⅰ妊娠期 (継続ケース) に含む ③：実習まとめレポート (10点) <p>※①③の合計点 (100点満点) で評価する。</p>			